

雪州会多島架

雪州会だより 第44号(平成28年)
東京壱岐雪州会発行



遺跡や神々宿る島 壱岐 (月読神社 (左) と小島神社) = いずれも芦辺町

東京壱岐雪州会は来年創立100周年を迎えます

巻頭言



地域に根付く文化の力を活用したい！

東京岐阜雪州会会長 万谷 正

東京岐阜雪州会の会員並びに関係各位の皆様方におかれましては、平素より当会の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年7月の参議院選挙は自民、公明の与党が改選過半数の議席を獲得しました。これは道半ばにある経済政策アベノミクスを強化し、デフレ脱却を確実に実現してほしいとの有権者の意思ではないでしょうか。アベノミクスは円安、株高、雇用改善、賃上げなどの成果をあげました。半面、地方や中小零細企業への恩恵は限定的にとどまっています。経済、外交は重要ですが地方の人口減少問題も重要課題にして頂きたい。このままでは地方の町や村が数年か数十年後にはなくなるのではと懸念しています。

昨年、政府は「地方創生」の総合戦略で、地方の人口減少の歯止めとして2020年に東京圏から地方への転出と転入を均衡させる目標を掲げています。このまま放置していれば、目標達成は見通せません。我々の故郷の岐阜も例外ではなく、地方は少子化である上に人材が大都市に流出し地域が衰退に向かっています。人口減少が続く地方に人の流れをいかに作り出すか。地域文化を生かし固有の魅力を発掘し、人を呼び込むことが大事です。

地域の魅力をどう磨き、どう発信するか。まずは観光や帰省、移住を誘うツアーにより来訪者を増や

したい。活用したいのが、地域に根付く文化の力であろう。歴史や文化財、伝統芸能、習俗、郷土食、景観等、文化資源である。文化庁が昨年設けた「日本遺産」第一弾18件の中に「国境の島 岐阜・対馬・五島」古代からの架け橋」が認定されました。地域に点在する文化資源を結びつける「物語」を遺産としてとらえるこの制度を官民あげてPRする事で地方創生の道に繋げていき、一極集中の是正に繋げてもらいたい。

最後になりますが、東京岐阜雪州会は本年度で創立99年、来年には記念すべき100周年を迎えます。岐阜出身者の関東在住者の親睦会として1917年（大正6年）に先人のご尽力によって発足して1世紀、今日まで諸先輩のご努力で良き伝統と歴史を刻んで連続と続いてまいりました。人口が東京圏への一極集中といわれていますが、関東地区の他のふるさと会、他県の県人会でも人口減少と高齢化が進んでいて参加者が減っている状況との事です。当会も例外ではなく年々総会・懇親会への参加人員が伸び悩んでいます。まずは来年の記念すべき100周年に向け会員各位の英知を結集し会員数を増やし記念の節目として、更なる伝統と歴史を刻んでいかねばなりません。

（株式会社ファウンテック代表取締役）

【表紙の説明】

△月読神社 京都など全国にある月読神社の中でも岐阜の月読神社が最も古く古墳時代中期に創建されたとされる。京都や伊勢神宮の月読神社などは岐阜の分霊で、岐阜の月読神社はそれら神社の元社とされ、岐阜は神道発祥の地と言われる。月読神社は農作業に深く関係しているという＝山内賢名著「岐阜焼酎 蔵元が語る麦焼酎文化私論」参考＝写真：岐阜市観光連盟提供 △小島神社 「岐阜のモンサンミ歇尔」と言われ、内海湾に浮かぶ小さな島の神社。干潮時には島と陸続きになり歩いて渡れる。観光パワースポットとしても人気＝写真：高木利忠氏提供（いずれも芦辺町）

*表紙の題字は雪州会第3代会長眞鍋儀十翁筆

実りの島壱岐から始まる地方創生 国境離島新法で官民一体の施策も

壱岐市長 白川 博一



東京壱岐雪州会の皆様には、平素よりふるさと壱岐に思いを馳せ、壱岐の振興発展に多大なお力添えをいただいておりますことに対し、深く敬意を表しますとともに、厚く御礼申し上げます。

また、三島小学校ジュニアバレーボールクラブが、去る8月10日から12日に東京体育館等で開催された「ファミリーマートカップ第36回全日本バレーボール小学生大会」男女混合の部に出場した際には、歓迎会へのご出席並びに熱いご声援をいただいたと伺っており、重ねてお礼申し上げます。

同クラブは、2次予選で惜しくも敗退しましたが、1次予選を2戦2

勝するなど全国の強豪相手に一歩も譲らない活躍を見せてくれました。

さて、皆様ご承知のとおり、本年4月20日、全国国境離島の悲願でありました「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法」いわゆる国境離島新法が可決成立しております。本法律は、国境に位置する離島の存続・保全を目的に、航路航空路運賃・輸送コスト・漁船燃油の低廉化・雇用機会の拡充などが盛り込まれており、市民生活のさらなる向上、あらゆる産業の発展につながる、まさに壱岐市の将来を左右する重要な法律となります。この新法を最大限活用するため、国への施策提案に向けて、市民皆様からのアイデア募集を官民一体となって進めてまいりました。今後は、国の基本方針や県による計画策定に向けて、集められたアイデアを具現化する組織として、去る8月31日に、壱岐市国境離島新法協議会を設置してお

り、民間と市議会と市が一体となり、壱岐地域社会を維持するための具体的施策についての協議や、国県への要望活動などを行っていくこととしております。

壱岐市では「ふるさと納税制度」を強力に推進しております。寄付金額に応じたポイント制度を導入し、魅力あるお礼の品を取り揃えており、ホームページからのウェブ申込み、クレジット決済も可能となっております。詳しくは、ホームページ等で紹介しておりますので、東京壱岐雪州会の皆様には、ふるさと納税へのご協力をお願いいたしますとともに、ふるさと壱岐を応援するという意味で、多方面への呼びかけをいただければ幸いです。

古代から豊かな農水産物に恵まれ、大陸との交通の要衝として栄え、文明を生み出し、多くの実りをもたらしてきた「実りの島壱岐」の魅力を多方面へ発信し、今後、先人から受け継いだ素晴らしい環境を守りながら、行ってみたいまち、住んでみたいまち、住み続けたいまちを目指し、市民皆様と協働して活力あふれるまちづくりに取り組んでまいりますので、一層のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東京壱岐雪州会の益々のご発展と、万谷会長様はじめ、会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念いたします。

データは語る—ふるさと壱岐は今…（平成28年度）

壱岐の総人口	27,657人（過去最高時 51,765人＝昭和30年代）
内 訳	男性 13,167人：女性 14,490人
内65歳以上	男女計 9,755人（全人口比 35.3%＝全国平均 27.3%）
壱岐の総世帯数	11,654世帯（過去最高世帯数 11,716世帯＝平成25年）
壱岐の年間観光数	561,311人（平成27年1月から12月）
壱岐市の年間予算	平成27年度決算（一般会計・歳出） 223億1,092万円
	平成28年度当初予算（一般会計） 221億8,500万円（H28は骨格予算）

（注）1. 総人口、人口内訳、65歳以上、総世帯数は平成28年7月末現在
2. このデータは壱岐市役所の協力により東京壱岐雪州会が作成

祝創立99周年によせて 10月は杵岐でイベント相次ぐ

杵岐市観光連盟会長 長嶋 立身



本年創立99年となられますことに、心からお慶び申し上げます。

人に例えますならば「白寿」をお迎えになられる訳であり、誠におめでたい限りであります。先輩諸氏が、交通インフラもままならない中、志を立て、首都東京で成功をおさめられ、杵岐人として雪州会を創設され、それを今日まで継続されておりますことに、深甚なる敬意を表する次第であります。

総会が開催されます10月は「第一回ウルトラマラソン」、「長崎デザインネーションキャンペーン」、「ねりんピック長崎」などの大型イベントに加え、長崎県観光連盟の主催による全国の旅行社を対象とした、観報説明会が開催されます。また21、22、日本橋「長崎館」で、「杵岐観光物産展」を開催。今後も東京杵岐雪州会の皆様方にお立ち寄りいただけ

れば幸いであります。

今夏に遡りますと7月中旬から8月末まで殆ど雨が降らないという、大変な異常気象でありました。夏型観光地の杵岐にとっては、天候に恵まれた形となりましたが、全国どこでも海水浴自体が下火となっており、このことが大きな痛手でありま

す。しかしながら昨年個人旅行者が目立つようになり、着地型観光地としては、大変ありがたいことでもあります。

外国人観光客につきましては、右肩上がりが増加しておりますが、その数につきましてはまだまだであり、国が外国人観光客を地方へも取り込めるようにとの予算措置を講じておりますので、2020年を目標に、外国人居住者が少なく、二次交通に問題がある我が島においても安心して来島できる環境整備を急ぐ必要があります。

来年は100周年をお迎えになります。東京杵岐雪州会の益々のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

す。

祝 日本遺産第一号認定 日本遺産の島 杵岐

国境の島「杵岐・対馬・五島」～古代からの架け橋～

日本遺産は、地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを国が認定するものです。杵岐は日本本土と大陸との中間に位置することから、古代から海上交通の要衝でした。一方で、国境の島であるために国防の最前線としての役割も果たしてきました。国境の島ならではの融和と衝突を繰り返しながらも、長い間続いてきた大陸との交流の歴史が評価され、平成27年4月に日本遺産第1号に認定されました。



国境の特別史跡：原の辻遺跡



加藤清正、鍋島直茂等が滞在した聖母宮

神々の島「杵岐」・聖母宮（勝本浦）は1592年（上）加藤清正、鍋島直茂等が滞在、石垣を築き西門は加藤、南門は鍋島が寄進。今（下）は、左から社務所、西門、右手前は往時の将校宿舎。ここは松浦藩御陣で奉守護を務めた吉野杵岐惣大宮司の居となる＝吉野弘一氏（前東京杵岐雪州会副会長）提供

杵岐島への旅行に関するお問い合わせ・お申込み

一般社団法人 杵岐市観光連盟
会長 長嶋 立身
〒811-5133 長崎県杵岐市郷ノ浦町本村触683-2 TEL 0920-47-3700
杵岐観光ナビ 検索 e-mail ikikoku@poppy.ocn.jp

〈古代の夢 海道の島・杵岐を旅して〉 弥生時代さながらにタイムスリップ 史跡・海鮮料理・人情に一同大感激

入新井一丁目東町会(東京大田区)会長 高木 利忠



磐井の里
(東京都大田区大森本町北2丁目)に西暦562年郷

社磐井神社が草創されました。第30代敏達天皇(欽明天皇)の折、大己貴神、応神天皇、仲哀天皇、神功皇后などが祀られています。

東京都大田区入新井1丁目東町会の有志、由緒ある地の氏子12名は、5月11日、倭人伝に記されているこの美しい島杵岐に、薫風と共に訪れた。見渡せば、まさに古墳の連なる丘に若草色の燃え立つきよらかな島でした。3世紀、歴史家陳寿が表した三国志正史に記された魏志倭人伝。邪馬台国への里程、朝鮮から狗耶韓国をへ対馬から一支国とあり夕日の沈む西北の彼方に、対馬が薄黒いるに浮かぶ、あたかもそこから向かう古代船、縄文から弥生と移りゆ

く海の道、倭国から、後漢から、行き交う歴史の浪漫が、訪れた一支国博物館から見渡せた。

杵岐に行きたいと思ったのは10年以上も前のこと、坂井伸州氏(東京雪州雪州会副会長)との出会いからでした。私にとっては憧れの地でありました。福岡空港に降り立った時、やや小雨、博多埠頭では晴れ間が見え、わくわくする思いでした。芦辺港では観光連盟の歓迎を受け、杵岐交通バスの伊佐藤さんの案内でスタート。左京鼻では希少種の白いマシコ科、普通花びらに赤い斑のあるマンテナの母種でヨーロッパ原産の辻の王都遺跡公園を散策して弥生時代さながらにタイムスリップ。

二飯海鮮に一同思わず笑顔。博物館を見学して内海湾の引き潮で、小島神社に参拝の幸運も。沿道にはシロバナマンテナの群落(ナデシコ科、普通花びらに赤い斑のあるマンテナの母種でヨーロッパ原産)を発見して植物の不思議を思う。原

芦辺町のかねや旅館では、まるで歓迎会のような雰囲気と新鮮な刺身盛りだくさんの料理に一同感嘆。そして昇る朝陽も見事。更に勝本朝市では人情に触れ、辰の島遊覧、海のエメラルドに驚嘆。ミサゴとの出会い。掛木、双六古墳にあらためて一支国を認識した。

湯本温泉・杵岐島荘に宿泊し神功皇后の伝説の湯に浸たり、遊覧船の防人さんと裸の会話。美味しい食事の間に夕陽、これほど恵まれた旅があっただろうか。これこそ風土記の島なのか、磐井の氏子の私たちに贈られた古代の風なのか。猿岩でハイモニカ演奏、岳の辻で遠く対馬に思いを寄せ、玄海酒造見学で麦焼酎の原点を知り旅を締

め括る一杯。バスは振り出しに、芦辺港には市長、市観光連盟の皆様に見送られ、横断幕を前にみんな感動の別れでした。感謝。



左京鼻龍神で

2016.05.11



は18年前。仙台で生まれ育った私ですが、祖母の葬式の他に2度杵岐を訪ねています。しかし、社員は誰も行ったことがありませんでした。

創業の思いを社内でも共有するためにも、杵岐を丸ごと感じてくる社員旅行を思い立ったのでした。

仙台空港を7時半に出て高速船を乗り継ぐと、なんとお昼前に杵岐に着くのですね。少弐公園を見学後、さっそく杵岐の海の幸をいただきます。名前は忘れましたが、黒い魚

の煮つけがなんとも美味でした。

名所猿岩をそれぞれのポーズで記念撮影して楽しんだのは五分足らず。強行日程ゆえ、次なる目的地、杵岐の「杵岐産業様」へ。

WEB上で「杵岐産業」で検索すると、弊社の他には杵岐の杵岐産業様しかヒットしません。アポも取らず、カーナビを頼りに訪ねてみましたが、土曜日ということで会社はあいにくのお休み。社屋の前で勝手に記念撮影をさせていただきました。せっかくなのでのだからと、近所の方に社長様宅を教えてください、訪ねてみました。ご不在の社長様に代わって奥様としばし歓談。遠く離れて存在する同名の会社同士、ご縁を感じ、すぐに意気投合しました。

弊社のルーツに大きく関係する松永安左エ門翁の記念館では、ご案内の方がたいそう丁寧に解説をくださり、なまかじりの知識が恥ずかしくなりました。

降水確率60%と言われていたのに、筒城浜に着くころには青々とした空が広がり、空の青を映した海的美しさ、砂浜の白さが社員一同の目に焼きつきました。

一方、社員一同の心に残ったのは、杵岐の人達のおもてなしでした。私

からすれば親戚ではありませんが、かなり遠い関係。それでもずっと付きっきりで案内をしてくれたSさん、持ち切れないほどのお土産をくださったOさん。フェリー港からお互いの姿が見えなくなるまで手を振り続けてくれました。

人類皆兄弟、杵岐はお互いを兄弟の如く大切に、存分にもてなす文化が根づいているのだと感じました。東京雪州会に集う皆様もきっとそういう方々ばかりなのでしょうね。貴会益々のご発展を祈念しております。



株式会社 杵岐産業
代表取締役
長谷川 嘉宏
Hasegawa Yoshihiro

Tel.090-3640-9746
〒981-8006
仙台市泉区黒松2丁目16-12
Tel.022-233-1776
Fax.022-233-2318
info@iki-sangyo.co.jp

現場をイキイキ

安全作業ツール

護

安全確保

創

快適環境

信

法令遵守

ニュースレター「ハモコミ通信」好評配信中

www.iki-sangyo.co.jp



一支国博物館
IKI CITY IKIKOKU MUSEUM

【開館時間】 8:45---17:30 (最終入館 17:00)

【休館日】 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

〒811-5322
 杵岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1

TEL : 0920-45-2731
FAX : 0920-45-2749

一支国博物館

Q

〈一支国博物館だより〉

11月1日～11月27日 長岡秀星追悼展

〈世界的なイラストレーター長岡秀星追悼展〉 世界がその斬新かつ前衛的なデザインに驚いた！開催 (長岡氏は雪州会の元役員で、アメリカを中心に世界的に活躍)

9月30日～11月27日 第31回特別企画展「しまごと芸術祭2016」を開催中
*この他、11月以降、各種イベントを開催予定。

来年100周年 「雪州会にのぞむ」

100年の偉業を後世に 土台は会員の拡大！

東京沓岐雪州会理事 村井 有



巷間、「企業、100年」と言われます。物事を計画するには、その

の後100年を耐えうるものによ、との教えです。100年の間には科学技術の発展があります。それに伴って民度も進展します。全国の税務署が管理する法人数が90万社を超えるなかで、百年を生き抜いたものは何社あるでしょう。数%にも満たないでしょう。

東京沓岐雪州会は来年、創立100周年を迎えます。先達のご苦労が忍ばれます。そして現在の役員の皆様のご尽力には頭が下がる一方で、会の目的である「会員の親睦と交流を図り、故郷沓岐の発展に寄与する」との趣旨は立派に達成されています。役員の皆様の行いは「ボランティアの域」を越えています。自

らの時間と一定の費用を負担しての活躍です。これが100年の礎だと感じています。

さて、私は仕事柄、長野県人と話す機会が多い。彼らは「長野県歌」を歌います。

そして真田信之は名君だった、小松姫は良妻賢母の鏡だと、あれこれの逸話を語ります。我々、沓岐人は元寇の凄惨な話は祖父母から聞きました。しかし、江戸時代の平戸藩の圧政の話や百姓源藏事件はあまり語られません。

「触」制度が敷かれ、私有地が認められなかった当時の農民は悲惨な生活であったらうと思います。それはあまりにも悲しくて、言い伝えられなかったのでしょうか。近代史を知ることは沓岐人の結束を強めることになることでしょうか。

我々は次の百年を目指しましょう。土台は会員の拡大です。「その昔、同じ苦しみを負った沓岐人よ、集まれ」です。
(勝本中学出身 沓岐商高第5回卒)

この歴史を後世にも イベントを積極的に

沓岐高東京同窓会名誉会長 森山 実



今年、雪州会創立99周年、来年は記念の節目となる100周年を迎えます。おめでとうございます。

99周年と言いますと物凄く長い年月を感じてしまいます。人は時として多い物の例えとして「九十九」という数字をよく使います。雪州会の先人達から繋いでいただいた努力に対し感銘を受けます。

その99周年に立ち会えることは沓岐出身者としても光栄です。私は上京して今年でちょうど50年になりましたが、100年以上も前に沓岐から先人達が上京されていたとは想像に絶するような出来事として受け止めています。来年は100周年という年に向かって皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思えます。この輝かしい歴史を後世に繋げるために私のような若輩者に出来ることは何かと考えるとき、とてもおこがましく正しい考えが浮かんできません。

ですが、「雪州会にのぞむ」ということで考えてみました。

- ①ふるさと沓岐の意識を前面に出した会にする（沓岐の郷土芸能の披露など）
- ②日頃から沓岐の情報が確認できるホームページや案内の充実
- ③総会のセレモニーの色合いを薄める（中身を変えて全員参加型にする）
- ④若い人の誘導を積極的に推進する（セレモニーの色合いが強いと出にくい）
- ⑤レクレーション（ハイキング、バーベキューなど）やイベントを行う
- ⑥連絡網をキメ細かく整備する（個人情報問題もあり厳しいが）
- ⑦SNSやフェイスブックを活用して若者のネットワークを広める。

そうした中で沓岐高東京同窓会は今年のゴルフ同好会30回開催を機に広く雪州会にも拡大し、より多くの方が参加できるようにと考え、東京沓岐雪州会ゴルフ会（仮称）にして来年の100周年を第1回東京沓岐雪州会コンペとして開催したく準備を進めているところです。

今夏には沓岐放送部が全国NHK放送コンクールで、渡良の三島小が全国ジュニアバレーボール大会で、そして渡良小の竹下君が陸上全国大会100m競技で、それぞれ上

京。その際には「東京沓岐雪州会ここにあり」の精神で大歓迎し応援しました。

また全国綱引大会には県代表として22年連続で「むぎ焼酎沓岐」チームが出場。こうした大会やイベントを雪州会会員がまとまって応援することで会員相互の絆も深まるのではないのでしょうか。皆で「雪州会」を盛り上げましょう。

(田河中学出身、沓岐高第18回卒)

歴史の島を誇りに 雪州会の発展期待

東京沓岐雪州会幹事 立石 義昭



4年前の
秋、雪州会
総会初参加
の折り、会
場では諸先
輩のエネル

ギッシュなお姿に大変圧倒されました。90余年の歴史と歴代会長のご活躍の素晴らしさを早速実家の両親に報告致しました。

すると沓岐は小さな島だけ一支国として歴史は古く、原の辻遺跡からは最古の鏡・玉・剣の組み合わせが出土し、古墳群・神社が沢山存在

していることや大陸との文化交流も盛んで、戦いの苦しい時代を乗り越えて優秀な人材を輩出して来た素晴らしい島だと、両親の誇らしげな語りに私も深く郷土愛を感じることができました。

同時に、沓岐島は人材輩出の不思議な力を持つ島という印象を強く受けました。神社が多いという歴史から、古代の人々の祈りの想いをゆっくりたどってみると、目には見えない祈り「意(い)宣(の)り」に「愛・貢献」の意識で満ち溢れている島が沓岐島だと思えたその瞬間、私の鼓動は高鳴りました。何故なら世界的に成功した日本人・日本企業には神社の哲学が深く関わっているという文言が頭に浮かんだからです。私が以前勤務していたトヨタも見えない神社の仕組みを経営の仕組みとして「見える化」している企業と言われています。

実はトヨタ式の業務改善と神社の業務はよく似ていると言われ、その業務とは、場のエネルギーを整える「掃除」と「結界」という線引きです。もともと業務の障害になるカオスを取り、意識が特定の方向にそろえられ、フロー状態に入りやすくなるという事です。この気付きから、

沓岐島には祈りの哲学がしっかり根付き「愛・貢献」といった意識が染みわたっている土壌であるからこそ、不思議なエネルギーを感じる事ができ、帰省する度に元気になるのだと痛感致しました。

本年99周年に当たり、99の数霊を「ふるさと・あけぼの」と友人から教えて頂き、感動しました。

東京沓岐雪州会が沓岐出身者にとって寛げる「交流の場」として益々発展することを願っています。私も少しでも貢献できるよう頑張っていますので、ご指導よろしくお願致します。(箱崎中学出身 トヨタ工業学園卒)

歴史ある雪州会に喜び 若い世代の増加に努力

土肥 瑞希



私は現在、当会会長の万谷率いるファウンテックで仕事をしています。

沓岐高卒業後、大学進学と共に上京し、東京沓岐雪州会の存在を知ったのは当社に入社してから

になりますが、あの小さな島からこれ程多くの人が関東に出て幅広く活躍していらっしゃる事に初めは凄く驚きました。また、同世代の人はかなり少ないので正直参加することに戸惑いはありました。ですが、皆さん優しく話しかけて下さり、何より久しぶりに聞く沓州弁に心がほっとし、新たな居場所を見つけた気持ちになりました。

今は、来年100周年を迎える歴史のある会に参加できる喜びを感じつつ、今後少しでも若い世代の会員が増えていくように、各地域の沓岐の会を参考にSNSの活用やイベントの実施などに携わっていただくと考えております。

また、離島で初めての大手コンビニのオープンや野外での映画上映、沓岐ウルトラマラソンの実施など嬉しいニュースを聞く機会も増え、沓岐で活躍する方々を見習い故郷沓岐の益々の発展を支えていける会になるよう、総会だけではなく会員同士の懇親の機会も増えていけばと思っております。

(武生水中学出身、沓岐高60回卒)

「長崎県総合計画 チャレンジ2020」始動 国境離島新法テコに杻岐の強みを最大限活用

長崎県杻岐振興局長 大崎 義郎



東京杻岐
雪州会の皆
様には、日
頃からふる
さと杻岐の
発展のた

め、一方ならぬお力添えを賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、県ではこれまででも、活力に満ちた豊かな社会づくりをめざし、県下21市町と連携して様々な施策を講じてまいりました。しかし人口減少や県民所得の低迷といった構造的な課題の解決はなかなか難しく、特に人口減少については歯止めがかからない状況にあります。

そのような中、杻岐市では、一人の女性が一生に産む子供の平均数（合計特殊出生率）が2.1人と、全国平均の1.42人、長崎県下での1.66人に比べて大変素晴らしい数値となっています。しかし一方では、今年3月の高校卒業生約230名のうち約200名が進学等により島外に転出しており、昨年行われた国勢調査では、杻

岐市の人口は27、106人と、5年前と比較して2、271人（7.7%）の減少となっています。

これらのことから、杻岐は子どもを生育するのには大変よい社会・環境である一方、主に高校生をはじめとした若者の流出により人口が大きく減少し、あわせて高齢化率が高くなっており、社会活力や地域社会の維持が大きな課題・問題となっています。

現在県では、新たに策定した「長崎県総合計画 チャレンジ2020」のもと、「人、産業、地域が輝くたくましい長崎県づくり」に向けて各種施策に取り組んでいます。特に杻岐においては、観光振興については、市観光連盟が中心となって取り組んでこられた「杻岐島ごっとり市場プロジェクト」の成果を生かした旅行商品や体験活動プログラムのさらなる磨き上げ、農水産業などの異業種との一層の連携などを後押ししています。また、昨年第1号の認定を受けた日本遺産「国境の島 杻

岐・対馬・五島）古代からの架け橋」を地域資源として大いに活用するため、情報発信と受入環境の整備を進め、国内外からの交流人口の拡大を目指しています。加えて、食の宝庫としての魅力発信を強化することで、基幹産業である農畜水産業や焼酎等の地場産業の振興を図っていきます。

県といたしましても、これまで以上に杻岐市としっかりと連携し、先般成立した国境離島新法を大きなテコに杻岐が持つ強みや資源を最大限に活用するとともに、若者の島内就職や島外からのU・Iターンによる定住の促進にも力を注ぎ、活力あるふるさとづくりに取り組みでまいります。

東京杻岐雪州会の皆様におかれましても、ふるさと杻岐の発展のため、引き続き温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東京杻岐雪州会のますますのご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。いさつといたします。

聖母宮



将校宿舎



勝本浦の聖母宮は、神功皇后が三韓の行き帰りに建てられた。1592年朝鮮出兵の折に加藤清正等の武将が再興した。西門は加藤清正寄進。南門は鍋島直茂寄進。そして、聖母宮向かいに将校宿舎「旗揃舎」を建造。その後、宿舎は戦勝祈願の神事を務めた杻岐惣大宮司の住居とされた。石垣はその時に築造されたものである。

聖母宮名誉宮司 吉野弘一

<http://www.maroon.dti.ne.jp/kazamoto/index.html>

ふるさと情報を首都圏中心に発信 「日本橋 長崎館」に県産品多数

長崎県東京事務所長 下田 芳之



本年4月
に長崎県東
京事務所長
として着任
いたしました
。長崎市

出身で、東京での勤務は初めてです。
どうぞよろしくお願ひいたします。

東京壱岐雪州会の皆様には、平素より会員相互の親睦・交流を図られると共に、長崎県の応援団として、様々なご支援・ご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

壱岐は、自然が織り成す美しい景色、原の辻遺跡や古墳群などの史跡を有し、新鮮な海の幸、壱岐牛、壱岐焼酎などの食、更には温泉もあり、たいへん観光資源に恵まれています。また、昨年4月には、五島や対馬とともに、歴史ある国境の島として日本遺産の認定を受けるなど、今後交流人口を拡大させる可能性を秘めている地域だと思ひます。

私は、東京に赴任してから、多くの県人会の皆様と接し、お話を聞く

につけ、いかに同郷の集まりが心強いかを実感しているところです。
東京事務所では、国等との連絡調整や各種情報収集を行うとともに、本県の観光物産のPRなどに努めておりますが、ゆかりの方々のお力を



お借りしたい場面が多々あります。
本年3月には、アンテナショップ「日本橋 長崎館」を開設しました。菓子、農産・水産加工品、日本酒・焼酎など多様な県産品を用意し、壱岐の産品についても種々取り揃えておりますので、ぜひ一度足をお運びいただくとともに、忌憚のないご意見をいただければと思ひます。
また、今年度はいわゆる「企業版ふるさと納税制度」が創設され、去る8月2日には、寄附の対象事業として本県のプロジェクト3件が国の認定を受けました。経営者の皆様におかれましては、財源の確保にご協力いただければ幸いに存じます。

今後とも、ふるさと長崎県の振興のために、所員一丸となつて職務に励んでまいりますので、引き続き、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。当事務所へもお気軽にお立ち寄りください。
結びに、東京壱岐雪州会の今後益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。



壱岐な旅のお手伝い
「安全・快適・安心・満足」をご提供致します。

株式会社 玄海交通

☎ 0920-44-5826(代)
fax 0920-44-8268
長崎県壱岐市石田町筒城東触1730



若い世代との交流で農業を元気に！ 子牛は高値更新、アツパレカレーも実現

壱岐市農業協同組合 代表理事組合長 川崎 裕司



東京壱岐
雪州会会員
皆様には、
かねてより
多大なご支
援を頂きま

して厚く御礼を申し上げます。さて、
昨年からの現在までの農業関連の出来



子牛の高値がつづくセリ市

事について、3点ご報告致します。

ひとつ目は、壱岐農業の根幹とも
言える畜産の販売高が好調なこと
です。子牛の平均価格は平成26年12月
に当時の過去最高価格59万円を記録
して以降、記録を更新し続け、28年
8月セリでは83万円となりました。

このような平均価格は過去に例はあ
りません。しかしながら、農家の高
齢化や後継者不足により、島内の牛
の頭数は少しずつ減少しているとい
う現状です。JA壱岐市といたしま
してもなんとかこれをくい止めよう
と対策等を打ち出しております。

故郷壱岐で農業をしたいという方
がいらつしやいましたら、就農への
研修・支援制度もありますので、当
JAまでご相談頂ければと思いま
す。

ふたつ目は、壱岐産アスパラガス
を贅沢に使用したレトルト商品
『アツパレカレー』が昨年10月に完
成し、販売が始まったことです。

『アツパレカレー』は、長崎県立壱



岐商業高等学校の生徒さんらが企
画・立案し、「壱岐の産物を全国に発
信したい！」との思いから商品化が
実現しました。商品には日本農業賞
大賞を受賞したJA壱岐市アスパラ
ガス部会が生産した壱岐産アスパラ
ガスが使用されており、さらりとし
た爽やかな口あたりが特長となっ
ています。高校生が壱岐をPRしたい
といった思いを持ってきてくれると
いうことは大変嬉しく、頼もしくも
感じていきます。

3つ目は農業インターンシップ

(就農体験)の取り組みを始めたこ
とです。専門学校生、大学生が対象
で、職業意識の向上と壱岐の農業に
対する理解の増進、学生・学校との
交流が目的です。壱岐で農業体験を
して壱岐の農業を知ってもらう。壱
岐を知ってもらうことは重要なこと
です。昨年は夏と冬に行い、計17名
の学生を受け入れました。学生から
は「壱岐の農業は面白い。今まで知
らなかつた壱岐を知ることができ、
楽しかった。」などと好感触でした。
そして、ここでの交流をきっかけに
JAフェスタ(毎年11月開催の収穫
祭イベント)に学生を呼び一緒に盛
り上げてもらったりと、その後も交
流が続いております。農業インター
ンシップは今年も引き続き行ってお
りますので、体験してみたいとい
う方がいらつしやいましたら、是非ご
相談ください。

農業・漁業等一次産業は壱岐を支
える重要な柱です。これからも壱岐
農業の発展の為に頑張っていりま
す。今後ともより一層のご支援・ご
協力をお願いいたしますと共に皆様
のご健勝ご多幸をお祈りいたしまし
てご挨拶いたします。

合併後11年、新たなスタートに

雪州市商工会 会長 吉田 寛



東京雪岐
雪州会の会
員の皆様は
は日頃より、
雪岐の
活性化にご

支援を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

雪岐市商工会は平成17年4月に発足し、11年目を迎えました。発足当初は1、211社の会員事業所を有しておりましたが、経営者の高齢化、島外資本大型店の進出、後継者不足等による廃業に伴い、本年の8月末現在で961社の事業所で組織しております。

従前までは、イベントによる地域の賑わい創出を進めてまいりましたが、小規模事業者への施策も変わり、販路開拓、売上増につなげるための補助金の活用など、やる気のある個店の経営支援が中心となつております。しかしながら、離島である雪岐にとつては交流人口の増加、雪岐ならではの特産品開発、知名度向上が島内経済浮揚の鍵を握っています。

そのようなことから、国境の島として日本遺産の認定、国境離島新法の制定に伴う航空・船舶運賃の低廉化や雇用拡充など大いに期待しています。

一昨年、国は小規模企業の新たな施策を構築するために「小規模企業振興基本法」を制定しました。また、地方創生に係る内容では地域支援事業が行われています。しかしながら、雪岐島内における商工業者、商工会を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。本会としましても、合併後10年を経過し、新たなスタートとして販路開拓、知名度向上を目指すとした物産展の開催、個店の魅力アップを推し進め、長崎県、雪岐市と連携をとりながら、雪岐市発展のために取り組んでまいりたいと思っております。

今後とも島内事業所へのご愛顧並びに本会の活動等にご支援賜りますようお願い申し上げますとともに、万谷会長様をはじめ会員皆様のご健勝とご多幸、東京雪岐雪州会のごますの発展を祈念申し上げます。

〈趣味あれこれ〉

私の野菜づくりの失敗談!! 今は野菜苗を育成し販売も

雪岐高東京同窓会会長 副島 清



藤義松著の「おいしい野菜づくり」である。この本以外にも本屋には野菜づくりの本がたくさん並んでいるが、内容は似通っていてこの本で十分と思う。では、これまでに経験した野菜づくりの失敗談を紹介していきたい。

私の趣味の一つに野菜づくりがあります。現役のところより5坪位の家庭菜園で野菜を作っていました。本格的になったのは現役を退職したころからで七年位となる。元々、植物を栽培する事は好きな方で、農作業以外でも自宅の庭で柿、キュウイ、夏ミカン、琵琶と果物を栽培した経験もある。他にカトレヤ、シンビジウム、菊と植物を育てた。本題の農作業に話を戻そう。

農業の知識は本屋に売っていた加

敗談を紹介していきたい。玉ねぎの種まきは私の住む地域（埼玉県東松山市）では9月15日を中心に関後1週間位。当初はこんな事は何も知らないままに種袋に記載の種まき期間で種まきをした。苗床を作り筋まきで種を撒いた。水を掛け乾燥させないようにした積りだったが、発芽はバラバラで発芽も揃わず、五〇〇粒位の種で発芽したのは一割以下の50本も無かったと思う。理由は土が堅かったようだ。失敗は



まだ続く。やっと出た苗を今度は定植をするのだが、本に書いてあるように苗床を作り15cm間隔で一本ずつ定植した。作った苗では足りず、苗を100本位購入して不足を補充した。2〜3週間して様子がおかしい。近くの菜園の玉ねぎは元気なのだが、私の玉ねぎは定植したままの状態で少し枯れ始めている。結局翌年に収穫した玉ねぎは僅かだった事を覚えている。原因はその後に判った。定植した苗床が里芋を栽培した後で

里芋の根が生肥となり、玉ねぎが嫌ったためだった。現在は農家に手伝いで玉ねぎの種まきをしている。緑の絨毯状に苗が揃って育つ状態は見事である。定植も多いときは千本位行った。

家庭菜園は無農薬栽培が原則と思う。つぎはこの無農薬栽培の奮闘談です。

畝を作り白菜を撒いた。発芽も良く本葉も出て順調と思われた。翌日に畑に行くとき大きくなり始めた本葉が虫に食べられていた。

見つけた虫は殺すのだが、周りから飛んでくる虫が多く発芽した苗は全滅。仕方なく苗を購入して同じ畝に定植した。購入した苗は大きく良い苗だった。10月に入り、虫の活動も鈍くなり、食害は少なくなり苗も順調に育ってきた。ところが甘かった。モンシロチョウが卵を産み付けていたのである。卵から孵化した幼虫(青虫)は小さく食害も気付かないのだが、葉っぱの裏に潜んでいた青虫は3、4日すると大きくなり白菜をバリバリ。割り箸で青虫を捕まえるが、大きい青虫を殺しても3、4日で隠れていた小さい青虫が大きくなり次から次と葉っぱを食べている。白菜は固い芯だけ残った網目白

菜となった。翌年は防虫ネットを使用した。

現在取り組んでいるのは野菜栽培以外に野菜苗の育成がある。知り合いの農家の手伝いで年間を通して販売の苗作りを行っている。1月から茄子、トマトの種まきが始まり。ピーマン、カボチャ、キュウリ等と続く、茄子、トマトは接木もしている。連作障害、病気予防には接木苗は農薬の使用を少なくするにも非常

に有利な方法です。7月からは秋冬の野菜の種まきが始まる。白菜、キャベツ、ブロッコリは農家を相手に販売する苗を育てています。128穴、200穴のセルに種を撒き育成する。一粒一粒の種を丁寧に撒き、発芽管理、育成管理を適正にすれば高い発芽率が確保できる。(写真は128穴セルのキャベツ苗です。この状態でキャベツ農家へ販売している。)

(郷ノ浦町出身)

〈回想〉左京鼻

ある「おんちゃん」の懐かしき思い出 「人のためにならんといかんよ」と諭す

てらだファミリークリニック理事長 寺田 寛



東京 豊岐
雪州会は今
年で創立99
年、来年は
節目の100
周年を迎

えることになり、おめでとうござい
ます。郷里の先輩方に感謝すると共
に、私自身この場を共有出来ること
を大変光栄に思っています。有り難
うございます。

「おんちゃん」と呼べる人は故郷に
も大勢いるが、中でも五黄の寅年生
まれのおんちゃんは生きていれば今
年103歳。今、僕がいるのはこの
「おんちゃん」のお蔭かと思ってい
ます。母が学校を出た後に数年程、
おんちゃんの営む衣料店に奉公した
御縁もあり、幼い頃から私達4人の
男兄弟をご夫婦で可愛がってくれ
た。クリスマスには特大のケーキを

買ってくれていて、家族行事が無い子供にとっては唯一の楽しみでした。ご夫婦からの贈り物は末の弟が沓岐を出る年まで続いたと聞いた。

おんちゃんのお店には所狭しと衣料品があり通路が狭かった。遊びに行くとおんちゃんは老眼鏡の奥から少し上目使いに「ヒロちゃん、よう来たね」と、おばちゃんは頭頂部から発せられたような高い声で「元気にしちよるで」とそれぞれに声をかけてくれた。実家から歩いてたった五分程の距離なので「よう来た」といふほど遠くはなかったが、私は学校に入るまでに延べ3年半ほど入院していたので病弱のイメージがあったのだろう。

母から、おんちゃんは瀬戸で衣料品店「対馬屋」を構える前は小学校の先生をしていたと聞いていた。何故、先生を辞めて商売しているのか僕は詳しくは訊かなかったが、物知りであり僕に対して興味深い話を沢山してくるのでお店によく通った。最後には決まって「人のためにならんといかんよ」という一節。来客者があると話は中断し、その間おんちゃんが飲み物を出し2人でおんちゃんが戻ってくるのを待っていた。

夏の或る日おんちゃんのバイクに乗せられたことがあった。父親のバイクに乗った時ほど風を切らず、芦辺の九電前の坂を下る際には期待したほど「ひゅっと」落ちる感じにはならなかったのでもちよつとがっかりした。清石浜を通り過ぎて連れて行かれたのは左京鼻だった。バイクを降りたおんちゃんは先に歩き僕は後に続いた。2人無言で海を眺めていたが暫く経って「沓岐ん海はキレイかね」と。その後もおんちゃんは何も喋らず、僕は腰にしがみついて店まで戻った。芦辺の柳沢和子先生が担任だったから小学三年生頃かと。

棚卸しを手伝った事があった。店とは違う所に案内され他にもこんなにあるのかと思うくらい山のような商品があり驚いた。昼飯にインスタントの焼きそばを持ってきてくれたが、カップ麺はあまり食べたことがなかったので嬉しかった。ヤカンからお湯を注いだ後、湯を切らないで続けてタレを入れられたので、おんちゃんも知らん事があるんかと思っただけ僕はそのまま食べた。生まれて初めて食べたインスタントの焼きそばは水っぽくてかなり薄味だった。棚卸の手伝いは夕方まで続いた。

大学に入った最初の年に対馬の豆

酸(ツツ)で実習があつて参加した。

帰りに沓岐で下船し翌日報告に行ったが、実は豆酸はおんちゃんの生まれ故郷であることを知った。幼い頃養子で沓岐に来たことや故郷の話を僕に初めてしてくれた。6歳(だったか)の時に養子に入る直前の故郷豆酸の景色と私が初めて訪れた豆酸の景色は、今思うと65年の隔たりはあつたがまるで大人になるまで豆酸に住んでいたような感じで話してくれたように思う。数年しか住んでいなかった筈だが故郷に馳せる強い思いがあつたのだろう。前におんちゃんと一緒に左京鼻に行ったが、無言で海を眺めていたのは幼い頃見た豆酸の海を映していたのではと、その時思った。左京鼻では、おんちゃん私の前につつ立ってたのでどんな顔して海を眺めていたのか知る由もない。

就職してから2、3回ほど会ったが、もつと会いに行けばよかつたと、とても悔やんだ。祖父が亡くなった時も悲しかったが「おんちゃん」が亡くなった事を後で知った時はもつと悲しかった。おんちゃんの言葉は断片的に自分の心の中に刻まれているが、子どもの頃に接してくれたおんちゃんの優しい姿をこれからも決

して忘れない。数年前、沓岐に帰省した際に子供たちを連れて左京鼻に行ってみた。僕自身2回目の左京鼻であつたが「キレイかつた」。

今回の寄稿に際し、手元にある「沓岐瀬戸浦史」を初めて開いてみたが、集合写真の中におんちゃんの姿を見つけてとても嬉しくて懐かしく思つた。「どうでヒロちゃんキバリヨルで」と、おんちゃんの声が聞こえてくる気がした。多くの思い出を残してくれた「おんちゃん」ありがとう。合掌。

(箱崎出身・宇都宮在住 50歳)



思い出の左京鼻に子供を案内

〈**沓岐高等学校**〉

**時代の変化に対応できる力を育成
新しい取組で更なる飛躍を目指す**

長崎県立沓岐高等学校校長 山口 千樹



100年

近い歴史を有する東京沓岐雪州会の総会が盛大に開催さ

れますことを心からお喜び申し上げます。今後とも倍旧のご支援・ご厚情をたまわりますよう、お願いいたします。誌面をお借りして沓岐高校の現状を報告いたします。

【概況】学級数は1学年6クラスで、全校生徒474名であり、ひところの半分近くに生徒数は減少しております。しかし、落ち着いた雰囲気の中、生徒たちは元気に学校生活を送っており、学校の活気は増すばかりです。たぐいまれな素直さと純粋さを備えた生徒と熱意ある教職員が「師弟同行」のスローガンのもと、勉強に部活動に打ち込んでいます。また、ボランティア活動等で、地域活性化には不可欠な存在になっ

ています。

【進路実績】この3月に卒業した生徒143名のうち、大学等進学者が119名、一般就職者が10名、公務員が8名となっています。大学合格者の内訳は、国公立大学が64名で県内屈指の合格率であり、私立大学は83名、高等看護学校は20名となっています(いずれも延べ数)。関東地方の大学には、筑波大学や東京農業大学、都留文科大学等に進学しております。

【部活動等】この6月の高校総体等では、各運動部とも善戦し、陸上女子800mで大久保舞香さんが北部九州インターハイに出場。文化部では、放送部がテレビドラマ部門で全国大会に、書道部と美術部の生徒が九州大会に出場しました。

また、中国語コースの生徒が各種スピーチコンテストで上位を独占しております。生徒は、文武両道でがんばっております。



【お願い】今日の高校生には、時代の変化に対応できる「国際性・英語での表現力」や「思考力・判断力」が求められています。そこで、在福岡駐米領事による英語での講演会、県主催の海外英語研修への生徒の参加、中国からの留学生の招致、大学と連携した科学の講座などの新しい取組を行いました。来年度は、上海市での英語サマーキャンプに生徒を参加させます。

地方の離島にあって、このような新しい取組を行うには、東京沓岐雪州会の皆様のお力添えが不可欠です。

す。どうぞ物心両面でのご支援をお願いいたします。



沓岐高校の在校生

	男子	女子	合計
1 学年	86	82	168
2 学年	78	78	156
3 学年	81	69	150
合計	245	229	474
※コース生徒数	(13)	(9)	(3)

※東アジア歴史・中国語コースの生徒数のことで、在籍数の内数になります。

〈高い目標で努力する 沓岐商業高等学校〉

最後まで諦めず夢の実現目指す
沓岐活性化プラン等に高い評価

長崎県立沓岐商業高等学校校長 吉田 惣治



東京沓岐雪州会の皆様には、ますます活躍のことに喜び申し上げます。

上げます。また、本校同窓生の皆様には、今年の2月に実施した修学旅行では生徒との交流会を開催して頂きありがとうございます。感謝申し上げます。

今年度は112名の新入生を迎え、全校生徒308名(2年生99名、3年生97名、職員41)で平成28年度をスタートしたところです。

本校は「本気で学んで、本気で鍛えて、夢実現!目指せ、日本一の島の専門高校!」のスローガンを掲げています。生徒の夢の実現と人間性を高めるために、高い目標を持って努力し、最後まで諦めず、やり抜く努力を続けて欲しいと思っています。

さて、前年度は、103名が巣立っていき就職が54%、進学が46%でした。沓岐に就職した生徒が23名で、関東への就職者は1名でした。

生徒は、落ち着きのある生活が送れています。大きな声で挨拶を送っています。放課後ともなると校内のあちらこちらで部活動に励む生徒達のかけ声が聞こえ、活気に溢れています。

28年度高校総合体育大会の開会式が諫早市で行われ、本校も行進に参加しました。胸を張り、高々と腕を振り上げながら、たくましい行進を見せてくれました。大会結果としては、残念ながら上位入賞することができませんでしたが、バレー男女はベスト16位でした。各部とも最後まであきらめない粘り強い戦いをしてくれました。

野球部は、3年生1名でありましたが、チーム一丸となり戦い、初戦は島原工業に3-1で勝ち、2回戦

は長崎西に0-4で負けました。1、2年生主体のチームですので来年が楽しみです。もっと力をつけ上位を狙えると確信しています。

情報メディア部では、全国高等学校情報処理競技大会長崎県予選で団体準優勝でした。また、個人では永末真琴さんが個人5位、斉藤博子さんが6位に入賞し、千葉県で行われた全国大会に出場しました。本校生としては8年連続で全国大会への出場権獲得となりました。

7月に行われた長崎県生徒商業研究発表会では、本校情報メディア部が「いきいき合宿プランの商品化」



を研究テーマとして発表し、最優秀を獲得しました。長崎県代表として九州大会に出場し、優良賞を獲得しました。この企画は沓岐市観光連盟、沓岐振興局とタイアップをしながら学生を沓岐に格安で招き地域の活性化に努めるものです。今年7月12日に記者発表を行い商品を発表しています。また、昨年、商品開発したアツパレカレーは全国商業高校フードグランプリ本選に選ばれ社長賞を受賞しました。以上のように、各分野で本校生は活躍をしてくれております。

最後に東京沓岐雪州会の皆様のご健勝とご活躍を祈念すると共に、沓岐商業高校へのご支援、ご協力をいただきますことを心からお願ひ申し上げます。

沓岐商高の在校生

	男子	女子	合計
1学年	54	58	112
2学年	51	48	99
3学年	43	54	97
合計	148	160	308

第25回沓岐高東京同窓会 山口新校長ら迎え賑やかに

沓岐高東京同窓会は去る6月12日に東京グランドホテルで第25回総会を開催しました。沓岐からは今年4月に赴任された山口千樹沓岐高校長

(沓岐出身)、江田和夫同窓会会長が来賓として出席。会場には25周年記念で沓岐高へ寄贈した「沓岐高のほり旗」を飾り付け参加者を迎えた。

参加者は50名。



挨拶する副島新会長

総会では平成27年度の活動報告、会計報告を行った。山口校長は祝辞で「校歌にある『純潔学徒一千の』沓岐高の生徒数が千名近い時期に比べ現在は半数程度となったが、部活の数は減ることなく生徒の活動は非常に盛ん。県大会では一回戦で敗退する事が当りませんでした。昔に比べ、現在は一回戦を勝ち進み決勝へ進出する事も多い。また放送部や中国語コンテストは全国大会へ進出して優秀な成績を上げている」と生徒の活躍を称えました。

また沓岐市からは「沓岐の日本遺産登録」「沓岐ウルトラマラソンの開催」「御柱祭」のポスターが届き、会場入口に掲示して会場の雰囲気盛り上げました。

今回は役員改選期に当たり、森山実会長が退任し副島清新会長へバトンタッチ。

懇親会は、沓岐高同窓会江田会長の音頭で、沓岐市の条例に従って沓岐焼酎で乾杯してスタート。

アトラクションは、南島原市出身の音楽家、豊島正伸氏が「バス・ストップ」等を独唱、力強い素晴らしい歌声が会場に響いた。恒例となったフラダンス、ビンゴ大会の後、校歌斉唱で閉会。

半年、1年、数年振りに顔を合わせた同窓会のメンバーは懐かしさのなかに笑顔がこぼれ、お互いの健康を確かめ合い、来年の再開を約束して和気藹々の2時間はあっという間でした。

放送部が4年連続で 全国大会出場

沓岐高放送部はNHK杯全国高校放送コンテスト長崎大会で「友情R e w i n d」がテレビドラマ部門で優秀賞に輝き、全国大会へ出場しま



した。これで沓岐高放送部は4年連続で全国大会出場となります。

去る7月25日に2年生の中原杏さん、1年生の徳田拓実君と引率の野下あずな先生が羽田空港に到着。沓岐高東京同窓会から会員有志10名が出迎え、大会での健闘を誓いました。(沓岐高東京同窓会会長 副島清)

志岐商高関東同窓会 笑顔で楽しく

志岐商高関東同窓会第8回総会が9月4日、品川区西五反田で賑やかに開かれました。総会を通じて感じることは皆さんの協力を踏まえて各々が役割を自覚して活動し、その結果が会を重ねることに浸透し、この会を支えているということです。

皆さんのご協力のお陰で今年も笑顔 笑顔 笑顔の楽しい総会となりました。いつも「ちんまり」とやっている積りでしたが、今年は更に出席者が少なかったのが気がかりです。原因を調べ、対策を講じなければなりません。近年は志岐商高から東京への就職は極めてまれです。それだけに会員対象者も少なくなり、絶対人数が足りないわけです。ここで必要なのが、皆さんの協力なのです。皆で知恵を出し合って良い方策を考えたいものです。お互いが一歩でも半歩でもこの同窓会を盛り上げるために踏み出せば会の雰囲気も変わるでしょう。

当初から志岐商高関東同窓会は「一人ひとりが一分間、舞台の主役は私です」をモットーにしています。今回もこのモットーに沿って来賓も

含め出席者全員が近況を語り、ユーモアたっぷり自己をアピール。この和気あいあいの姿こそが同窓会の原点だと思っています。この状況を積み上げ、創造していく会がこの私たちの同窓会です。誰のためでもない自分たちのための会、そして広くは社会のための会です。毎回、参加した皆さんの『あー、楽しかった』の一言の感想が、支えでもあります。（志岐商高関東同窓会会長 高山裕子）



長崎ハタ揚げ大会賑わう 雪州会から約60人参加

第55回「長崎ハタ揚げ大会」が長崎ビードロ口会（長崎市出身者の親睦会）の主催で4月29日、東京大田区多摩川緑地区民広場で開かれました。当日は強風で曇り空のもと全体としては在京長崎出身者及び地元住民の家族の参加もあり2400名程で大いに賑わった。東京志岐雪州会からは60余名が集まり、会員同士及び東京五島会、東京対馬会、東京佐世保会などの在京グループの方と懇親を深めました。

今回も山内賢明名誉会長（玄海酒造会長）寄贈の本格麦焼酎で志岐市条例により「志岐焼酎で乾杯!!」と声高く何度も発した。長田玲子さん、山田節一さん、岡野みち子さん、大杉一男さん他多数の方からの特製手作り弁当、卵焼き、缶ビール等の差入れがあり、会で準備したつまみ類、各自で持ち寄った弁当等で車座での談笑の輪が広がった。

今年も蔵方肇さんの丹念に仕上げた「志岐鬼風」等、自慢の風を数枚持参されたが強風のため天空を舞う事ができなかった。子供たちが家族と一緒に「一銭ハタ」を持って走り

回る中、広場では長崎伝統芸能の龍踊りの披露や、ちゃんぽん、角煮饅頭、カステラ、大村寿し等の長崎ご当地グルメの物産販売も行われ故郷の味を楽しんでいた。また、当日会場では熊本で起きた地震の義捐金の募金活動も行われ、雪州会の皆さんもそれぞれの思いで協力。来年も4月29日に同じ場所での開催予定ですのでお会いしましょう。

（坂井伸州）



渡良の小学生、全国大会で健闘 三島小バレー・渡良小陸上竹下君

壱岐渡良の小学生がバレーボール

と陸上競技で全国レベルの活躍をして注目を集めました。全校生徒13人の三島小はバレーボール長崎県大会で優勝、8月10-12日、東京体育館等で開かれた第36回全国小学生バレーボール大会で2勝を挙げる大健闘。また渡良小5年生の竹下紘夢君は第32回全国小学生陸上競技大会で100m競走に出場し見事4位に入賞しました。両大会とも東京渡良会や東京壱岐雪州会の皆さんが応援に駆け付け熱心に声援し選手を励ま



2016/08/10 13:54

した。

バレーボール大会出場の三島小は全校生徒が13人という小規模学校。そのうち10人がバレー部。全国大会では9日の開会式に臨み10-12日に男女混合試合。初日には茨城県小美

玉小に2対1、岩手県DMAXチームに2対0で快勝。シード決定戦では京都山王チームに0対2で敗れる(京都は優勝)。11日は福岡、奈良のチームに敗れたが、離島の小さな小学校の健闘ぶりは見事。同校の長岡

正典校長は「日々の練習の賜に尽きます。厳しい練習の成果を全国大会で発揮出来た。そして東京渡良会や雪州会の皆さんの応援には本当に感謝しています」と選手の健闘を称え、東京の応援の皆さんに感謝の気持ちを語っています。

同チームが新幹線で上京した8月8日には品川駅で渡良会や壱岐高東京同窓会の皆さんが出迎え、同夕には皆で歓迎夕食会を開き激励しました。

一方、渡良小の竹下君は長崎県大会で県新記録で優勝。神奈川県の日産

スタジアムで8月20日に開かれた第32回全国小学生陸上競技交流大会に出場し全国4位の成績で入賞しました。当日は東京渡良会から大杉一雄、蔵方肇、山本紘子、高田英志、日高

恵美子、椎名伸子の各氏が応援に駆け付け声援しました。ふるさとの子ども達の活躍ぶりは壱岐を遠く離れている私たちにも大きな勇気を与えてくれます。更なる健闘を期待します。

(東京渡良会幹事長 高田英志・撮影 大杉一雄)

楽しく盛大に東京渡良会総会

今年も東京渡良会総会が盛大に開かれました。今回で第62回となります。時は平成28年7月10日、場所は前回同様、東京都大田区羽田の穴守稲荷神社。総会は高田英志幹事長の総会司会で始まりました。

当日、壱岐からは徳田佳武ふるさと渡良会会長、呼子好市議会議員、三根圭子渡良小学校校長がご出席。また山内賢明長崎県人会会長兼長崎県人クラブ理事長からは今年も沢山の焼酎をご寄贈いただき、他のご出席者の方からも素敵なお土産多数を



手前の42が力走する竹下君

いただきました。御礼申し上げます。総会では6月4日に東京渡良会、ふるさと渡良会、渡良小の生徒さんが参加して行われた壱岐渡良ツインビーチ清掃活動の報告や、27年度収支などの報告があり、議事は円滑に進みました。28年度の役員は全員留任することが了承されました。

総会後の懇親会では玉置慶子副会長に司会をバトンタッチ。大杉一雄顧問の発声で「壱岐焼酎」で乾杯。その後、ご来賓、ゲストの方々からご挨拶や現在の壱岐の情報など楽し

関東初山会の総会 11月20日に開催

関東初山会（長嶋文満会長）は平成28年度総会を11月20日正午から東京・御茶ノ水の「御茶ノ水 ホテルジュラク」で開きます。今回は第

いお話を頂戴しました。また今年も皆様からの予想以上のお土産のご提供があり抽選会は大変盛り上がりしました。

余興は今や恒例となった玉置さんのマジックに歓声と拍手で会場は最高潮に。来年もまた穴守稲荷神社で再会することを約束し閉会しました。（東京渡良会幹事 長林 信之）



21回で初山出身者はもちろん東京渡良会など多くの雪州会関係者の参加を呼び掛けています。

総会後の懇親会では例年、カラオケなども行い和やかな雰囲気で見親会を深めています。

玄海酒造 壱岐綱引チーム 全国大会 3勝2敗の健闘

2016全日本綱引選手権大会（第36回）が3月6日、東京・駒沢オリンピック公園体育館で男子62チームが参加して開かれ、長崎県代表として22年連続出場した（玄海酒造 壱岐綱引チーム）は3勝2敗と健闘しました。22年間の長期連続出場



は他には例がない偉業である。昨年の大会では4勝1敗で決勝トーナメントに進出したが、今回は予選リーグで敗退したものの全国の強豪相手に安定した実力を見せた。

当日は東京壱岐雪州会関係者を中心に長崎県人クラブ、酒類取扱関係者ら約80人が朝早くから応援に駆け付け熱心に声援。壱岐チームが連続参加するこの全国綱引大会は「春の風物詩」を彩る行事として雪州会関係者も楽しみにしています。

2年前の2014年大会で5戦全敗を喫したのを機に選手強化やユニホーム一新等による出直しを図った効果が着実に成果を挙げている感じます。

玄海酒造の山内賢明会長は「今回足りなかった1勝は来年に残して、次に繋がるいい結果になった」と来年以降に強い期待を寄せています。

応援団の半数は場所を都心の恵比寿に移して懇親を深め、競技終了後に合流した選手一行の健闘を称え激励した。

玄海酒造のゴルフコンペ 千葉で83人参加し盛大に

玄海酒造主催の第19回「むぎ焼酎

壱岐の会ゴルフコンペ」が7月7日、千葉県の名門コース千葉カントリークラブ（川間コース）で83人が参加して開かれました。当日は気温が35度Cを超える猛暑の中で文字通りの「熱戦」となり、大いに盛り上がりました。

同大会は関東地方の酒卸販売業者を始め東京壱岐雪州会、長崎県人クラブ（山内賢明理事長）等の関係者や福岡、関西、東海壱岐の会の幹部も参加して毎年7月上旬に開催。昨年は壱岐市で80人が参加して開催されふるさとの活性化にも一役買った形。

今回は初参加の人も目立ち、年々、参加者の顔ぶれも多彩になっています。町内会の仲間や友人を誘ってきた人も多い。競技は新ペリア方式で実施。

競技後は山内昭人社長の発声により恒例の「壱岐焼酎で乾杯」し懇親会に移り、お互い懇親の輪を広げました。

賞品は同社の焼酎を始め社名入りシャツ等盛りだくさん。参加者全員に焼酎やイリコなどのお土産つき。

「国境離島新法」の成立に思う

壱岐は4島指定 地域の維持拡大に期待 緊迫感増す国際情勢に目を向けよう！

東京壱岐雪州会名誉会長 牧山 康敏



わが国の
安全保障の
観点から国
境に接する
有人離島の
支援強化を

目的とした「国境離島新法」が平成28年4月20日、参院本会議で可決・成立した。平成29年4月から施行されます。

これに伴い、壱岐4島（壱岐島・若宮島・原島・大島）も対象に指定され、島民の期待が高まっています。対象の島は全国で71、うち長崎県で40を占める。

近年、わが国を取り巻く国際情勢は緊迫の度を増している。とりわけ東・南シナ海域で海洋覇権の動きを活発化する中国、さらに核弾頭ミサイル発射・核実験を無差別に繰り返す北朝鮮の暴挙は、アジアの安定と秩序を乱すだけでなく、国際ルールへの挑戦でもあり見逃すことは出来

ない。ここへきて国境離島の役割は益々高まっています。

その意味でも今回の国境離島新法成立の意義は大きい。新法の適用を受ける離島は、国の領海、排他的経済水域を守るための活動拠点と位置付けられる。継続的な居住が可能となるよう地域社会の維持発展に必要な施策が講じられる。具体的に言えば国や地方公共団体は、国内一般旅客定期航路の運賃引き下げや、住民の雇用機会拡充のため一定の費用負担、深刻な人口減少対策、更には漁船の操業への助成など財政的に支援する。

また国は、これらの有人国境離島に国の行政機関の施設を設置するよう努めることにもなっている。壱岐市も国の基本方針を踏まえて、今後具体的な施策を早急に作成していくことが求められます。この法律は平成39年3月31日までの特別措置法であり、その間に国境離島・壱岐とし

ての基盤整備を急ぎ強化する必要が
あります。

ここで、国際情勢に目を向けてみよう。アジアでは中国の海洋覇権的な動きが目立つ。南シナ海では多数の岩礁を人工島に造成して拡張し、軍事・港湾施設を建設。フィリピン、ベトナムなど関係諸国はもろろん、同海域の自由安全航海を主張する日米と激しく対立する。オランダ・ハーグの常設仲裁裁判所は中国の主張する南シナ海での主権を認めず「国際法上の根拠はない」と断じ、中国の主張を退けた。これに対して中国は「無効であり受け入れられない」として全く無視し続けている。

更に今年夏にもわが国固有の領土である尖閣諸島周辺に大量の公船・漁船を練り出し、わが国の領海や接続水域に度々侵入して挑発。尖閣諸島を巡る中国の無謀行為はほぼ6年にも及び、断じて許し難い。

2010年にGDPで日本を抜いて世界第2位の経済大国にのし上がった中国が、国際ルールを無視し続ける態度では世界をリードする「大国」とは言えない。

一方、北朝鮮の傍若無人の態度も目に余る。国連安保理の相次ぐ制裁決議をあざ笑うように9月5日には

中距離弾道談ミサイル「ノドン」3発を発射し、利尻島沖の日本の排他的経済水域（EEZ）に落下した。1月以降20発以上に達するという。更に同月9日には5回目となる核実験を実施。こうした暴挙は日本の安全保障はもとより世界に対する重大な挑発と言わざるを得ない。

更に韓国も日本固有領土・竹島を長年にわたり実効支配し続けており、日本は手も足も出ない状態だ。

私達はこれらの挑発的な行為が何を意味するかを見極め、防衛体制を固めて国民の生命や財産を守ることだ。同時に世界の平和維持に努めなくてはならない。欧州では6月に英国が国民投票によってEU（欧州連合）離脱を決定し世界を驚かせた。中東を始め国際過激派集団「IS」は無差別テロを繰り返している。

米大統領選は11月8日の最終選挙でリーダーが決まる。ヒラリー・クリントン（民主党）か、ドナルド・トランプ（共和党）か、世界が注視する。国際情勢は日々激動している。私たちは常に世界の動きから目を離せない。それが、私達の日常にも直結してくるからです。こうした中で改めて国境離島新法の意義を真剣に考えたい。

一極集中続く東京は建設ラッシュ 岐阜など地方は人口減少続き苦境

ふるさと岐阜市を始め日本全体で人口減少が続くなかで東京への一極集中が止まらない。2020年の東京オリンピックを控えて都心中心にビル建設ラッシュが目立っている。

総務省によると、住民基本台帳に基づくと今年1月1日現在の日本の人口は前年より27万1834人減少して1億2589万人となった。全人口に占める65歳以上の比率は26.9%と高齢化が進んでいる。

この中で東京は前年に比べて8万6000人増加し1296万6000人。この他増加したのは神奈川県1.1%、埼玉0.8%、千葉0.2%など東京圏3県が増加。更に愛知県が1%増と大都市への集中が進んでいる。

それに対して長崎県は139万3000人で前年比1.1%減となり140万人を割り込んでいく。その中で岐阜市は27、657人（今年5月現在）「岐阜市調べ」で前年比486人の減少。65歳以上の比率は35.5%と全国平均を大きく上回る。少子高齢化

が加速しており、人口減少を如何に食い止めるかが大きな課題だ。

こうした中で東京への一極集中が依然続いていることは注目される。4年後の東京オリンピックに備えて主要ホテルが軒並み建て替えや改築に力を入れている。土地の有効利用や防災対策による都市開発などで高層ビル建設が相次ぐ。銀座・京橋・日本橋・品川・臨海部・渋谷・新宿



日本橋2丁目交差点付近

などではまさにビル建設ラッシュの様相が続く。

問題は東京オリンピック終了後の

東京新橋でテスト販売 岐阜牛入りメンチカツ等

岐阜の豊かな食材を加工・調理した商品を島外へ売り込む第一弾として「岐阜牛入りメンチカツ」と「岐阜のウニめしコロッケ」のテスト販売が8月24―26日の3日間、東京・新橋の地下「汐留サイト」で「岐阜弁プロジェクト」と銘打って開かれました。

この場所は通勤客が多く通う明るい地下広場だけに目を引いた。開催初日の夕方には白川岐阜市長も出席して「乾杯セレモニー」も行われ、東京岐阜雪州会関係者も参加した。コーナーに立ち寄った人は岐阜焼酎をたしなんだり、岐阜特有のメンチカツやコロッケを食べながら「とても美味しい味です」と顔をほころばせていた。これらの商品は今年度中には完成し来年度から本格販売を目指す構えという。

白川市長は「岐阜は歴史遺産や自然豊かな島で、食材も豊富。是非、観光にも来ていただきたい」と盛ん

反動である。これをどう克服していくかで今後の日本経済の行方も大きく左右されよう。（牧山康敏）

にPR。この企画は長崎県、JA岐阜市との連携で実施。岐阜市企画振興部観光工商課によると3日間で1千人以上が立ち寄り「初めての企画としては上々の出来」と自信を深めている。この「岐阜牛入りメンチカツ」や「岐阜のウニめしコロッケ」が人気グルメ商品として注目されるよう期待したいものです。



雪州会100周年記念実行委員会発足 来年の総会に向け各種イベント具体化

東京老岐雪州会は来年(平成29年)に創立100周年を迎えます。これに伴い総会を中心に各種イベントを大々的に推進するため「東京老岐雪州会100周年記念実行委員会」(委員長牧山康敏)を設置、具体的な取り組みを始めました。メンバーは長

峰隆徳副委員長、村上安弘委員長代理ら20人で構成。

東京老岐雪州会は1917年(大正6年)、老岐出身者の関東地区における心のよりどころとなる親睦団体として発足し、来年で1世紀を迎えることとなります。100周年は大

きな節目であり、来年の総会(10月29日予定)では盛りだくさんの行事を企画するほか、記念グッズやビデオ作成などを検討する方向で進めています。

また機関誌「雪州会だより」も100周年記念特集号として編集し、雪州会の歴史や経緯を紹介するほか、会員の方にも多数ご登場いただき、「趣味」や「老岐への思い」などを紹介していきます。更に今後2世

紀目に向かう雪州会の在り方についての意見を開陳していただく考えです。

記念の100周年事業を盛り上げていくには会員の皆さんの温かいご支援とご理解が必要になります。100周年を祝し、その勢いでふるさと老岐の活性化に少しでも貢献できるように、皆さんのご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

「地方再生にはまず教育から」 ノーベル賞受賞者大村智氏



蓄がある。

更に「レベルの高いところにいると自然に(自分の)レベルも高くなる。ある程度までレベルの高いところにいても、そこを越えて独創的なものを考えることが大事」「自分のことより人を育てることが大事である」とも語った。

大村さんは土壌の微生物から「エパーメクチン」という熱帯地方の風土病に効果のある抗寄生虫薬の菌を見つけ、アフリカ等の目の不自由な多くの人を救った功績で、昨年ノーベル生理学・医学賞に輝いた。

記者クラブでの講演は笑いを誘いながら多くの写真を示して若い頃や研究生活、北里研究所・大学の改革等を熱く語った。人との出会いの大切さや「自分のことより人を育てること」の大切さを説いた。後年、ゴルフを始めて熱中し「5年でハンドイスになった」というほどの集中力。この集中力が世界的な研究成果を生み、ノーベル賞に繋がったといえる。

地域再生も教育の充実を通じた人材育成が欠かせない。何事も掛け声倒れに終わらず、創意工夫と熱意、集中力こそが未来を拓く大きなカギになると大村さんの話を聞いて改めて実感した次第です。

(日本記者クラブ会員 牧山康敏)

「地方再生が言われているが、地方再生するならばまず教育の充実から。」——昨年(2015年)、ノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智博士はこう強調した。今年5月25日、日本記者クラブ総会記念講演でのこと。医・化学研究者であり教育者でもある大村博士の言葉には重みと含

平成29年度 東京壱岐雪州会 役員一覧

[執行役員]

会 長	万谷 正	特別顧問	立石 公博
副 会 長	坂井 伸州	名誉会長	森谷 正規
同	久原 順一	同	山内 賢明
同	長峰 隆徳 <small>(幹事長兼務)</small>	同	牧山 康敏
同	山田 義則	顧問	坂江 博見
同	*長田 玲子	同	大杉 一雄
副 幹 事 長	篠崎 方哉	同	柴山 繁
会 計 監 事	副島 清	同	竹富 鉄一
同	下条 司	同	蔵方 肇
同	長嶋 文満	同	山口 永人
幹 事	玉置 慶子	同	前田 太郎
同	江口 久義	同	山本 紘子
同	村上 安弘		*印は新任
同	白石 光男		
同	*立石 義昭		

(以上 執行役員)

[理事](50音順)	*清川 繁武	殿川 茂	前田 茂喜
浅井 恵子	*後藤 圭司	*冨田 秀正	*宮坂 忠孝
市山 恵一	齋藤 宗範	豊永 正臣	深山 祐助
岩崎 和弘	下條 功	長嶋 一雄	村井 有
浦川祐次郎	下条 昭二	永田 美徳	森山 実
浦富 文夫	住田 琢彌	永本 繁	山口 義行
大久保文人	高田 英志	野本 一夫	山田 節一
大久保寿雄	高山 裕子	野本政次郎	横山 登
大久保正孝	*竹下 正興	野元 宗敏	横山 致和
大久保芳勝	竹嶋 商	*原田和加大	米光 信博
加藤 恒範	田中 忠義	馬場喜代治	*印は新任
川元 忠和	土谷 厚巳	日高 克也	
神田 仁	寺田 政輝	平岡 仁江	
京崎 昇	徳永 光子	堀江 輝男	

威勢よく壱岐焼酎での乾杯は迫力十分



昨年の雪州会総会 210人参加し大盛況 壱岐弁で気楽に…福引抽選に会場も熱気!

東京壱岐雪州会の平成27年度総会・懇親会は昨年10月25日、東京プリンスホテルで210人が参加して盛大に開かれました。壱岐からは白川博一市長ら24人が参加。また県下各地区の東京代表も多数参加し、親睦を深めました。

総会の恒例セレモニーとなっている壱岐市に対する「植樹緑化寄付金」(20万円≪目録≫)も万谷正雪州会会長から白川市長に手渡されました。白川市長は「雪州会の皆さんの浄財をいただき感謝しています。壱岐の植樹緑化を通じて壱岐の自然を守るよう大切に活用させていただきます」と謝辞を述べました。

懇親会ではテノール歌手の市山恵一さんがオペラを数曲熱唱し会場を圧倒したほか歌手の対馬一誠さんも「対馬海峡」などを披露し、会場を盛り上げました。恒例の福引抽選会では景品として麦焼酎やカスマキ、団子、海産物、壱岐牛など壱岐特産品が多数揃い、抽選のたびに「当たり外れ」で会場を沸かせました。

総会を通じて、ふるさとを同じくする仲間の出会い・再会は楽しく、お互い新たな元気を得る場となりました。(撮影・立石義昭)



東京壱岐雪州会 平成28年度の主な活動

(平成27年10月～28年10月)

- 壱岐市活性化会合（27年10月24日、芝浦：クオン）
＝壱岐市から笹原直記副市長、長嶋立身壱岐市観光連盟会長らを始め各地区壱岐の会幹部、東京壱岐雪州会幹部が出席し、壱岐の交流人口拡大など市の活性化問題について熱心に議論。



- 平成27年度東京壱岐雪州会総会（同10月25日、東京プリンスホテル）＝白川市長を含め壱岐から24人が出席。全体では210人の参加を得て盛大に開催。アトラクション、福引抽選会等で盛況。



- 全日本綱引選手権大会（28年3月6日、駒沢オリンピック公園体育館）＝玄海酒造壱岐綱引チームが県代表として22年連続出場し2勝3敗と善戦。雪州会中心に80人が応援。

- 雪州会役員懇談会（3月30日、芝浦：クオン）＝名誉会長、顧問、執行役員20人参加。雪州会の今後の取り組みなど協議し懇談。

- 長崎ハタ揚げ大会（4月28日、大田区の多摩川緑



地区民広場）＝雪州会から約60人参加。壱岐焼酎で乾杯し賑わう。県下各地区との交流を深めた。

- 雪州会上期理事会（6月15日、芝浦：クオン）＝上期の活動・収支報告や今後の会の運営について議論。来年の雪州会創立100周年に備えて「100周年記念実行委員会」の設置を決定。対応を急ぐことに。

- 壱岐高東京同窓会総会（6月12日、東京グランドホテル）＝母校から新任の山口千樹校長と江田和夫同窓会会長が出席。全体で50人が出席し和やかに親交を深めた。



- 東京渡良会総会（7月10日、羽田：穴守稲荷神社）＝雪州会や関東初山会などからも多数参加。マジックや抽選会で賑わう。

- 100周年記念実行委員会第1回会合（7月13日、芝浦：クオン）＝実行委の人選決定や今後の取り組みについて話し合う。

- 壱岐商高関東同窓会（9月4日、品川区西五反田）＝恒例の1分間自己紹介などで盛り上がる。懇親会では吉野弘一さんがスライドで母校の周辺を紹介。

- 雪州会秋季理事会（10月4日、芝浦：クオン）＝平成28年度活動・収支報告及び役員人事など承認。今年度総会への取り組みと来年の雪州会創立100周年に伴う具体的な対応策等を熱心に議論。

- *雪州会では執行役員会や幹部打ち合わせなどを頻繁に行っている。また東海壱岐の会（5月15日）、福岡壱岐の会（6月19日）、関西壱岐の会（同26日）総会にも万谷会長ら幹部が出席し交流を深めた。

勇壮！第4回壱岐市御柱祭 諏訪大社の御柱を壱岐に

壱岐市の姉妹都市・長野県諏訪市から諏訪大社の御柱が壱岐に寄贈され、今年7月8、9の両日、第4回壱岐市御柱祭が7年ぶりに勇壮盛大に行われた。諏訪神社の御柱祭は「7年に1度の天下の大祭」として全国的にも有名。6年間の役目を終えた諏訪大社の御柱を壱岐市との友好のシンボルとして寄贈されたもので、今回が4回目。

壱岐市と諏訪市は、奥の細道で有名な松尾芭蕉の弟子である俳人河合曾良の終焉の地である縁で平成6年に旧勝本町と友好都市の提携をし、壱岐市合併により平成17年10月には姉妹都市に発展した。

今回の御柱は平成22年諏訪大社「式年造営御柱大祭」で建立されていた上社本宮一の柱で、諏訪大社御柱16本の中でも最大のもの。モミの木で樹齢約170年。最大部分の直径は約1m。長さ約10m(トラック積載最長の長さ)、重さ約2.5トﾝ。

今回の壱岐市御柱祭には金子ゆかり諏訪市長も来島し白川博一市長らに贈呈。壱岐でしか見られない「海曳き」や、「里曳き」など壱岐市を挙げての大祭となった。御柱は勝本町の城山公園に建立されている＝壱岐市の「広報 いき」8月号参考。(写真は壱岐市広報課提供)



御神木を抱える右から白川市長・中原・笹原両副市長

海曳き



▲ 海に浮かべて出発



▲ 勝本小の鼓笛隊からスタート



里曳きは大勢が参加して大迫力



壱岐高校「東アジア歴史・中国語コース」 生徒募集中!

体験入学

11月5日(土)

10:00~15:00 予定

- ◎学校説明
- ◎生徒体験談
- ◎中国語授業体験
- ◎一支国博物館見学 等



壱岐高校には「離島留学制度」があり、全国から入学生を広く募集しています。
 本コースでは、歴史学・中国語を専門的に学ぶことができ、歴史学専攻は研究発表で全国2位、
 中国語専攻は全国優勝2連覇と、優れた成果を収めています。卒業生は、上海外国語大学・立命
 館大学・熊本大学等への進学、ハウステンボス等への就職など優れた進路実績を残しています。

**申込
方法**

まずはお電話ください。
 壱岐高校 体験入学担当(鳥居・山口)
 TEL:0920-47-0081
 FAX:0920-47-0082

長崎県立壱岐高等学校
 〒811-5136
 壱岐市郷ノ浦町片原触88

奥壱岐の千年湯

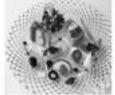
平山旅館

女将 平山 宏美

電話 0920-43-0016

<http://www.iki.co.jp>

Ocean Dish
Q'on
 オーシャンディッシュクオン



〒108-0022

東京都港区海岸3-26-1 パーク芝浦ビル14階

TEL 03-5484-9000

FAX 03-5443-8970

E-mail:infoqoncojp@gmail.com

故郷のお土産に

- ・壱岐の銘菓 加寿まき
- ・焼酎入りケーキ

土肥製菓

〒811-5511 壱岐市勝本町仲触471

電話 0920-42-0207

FAX 0920-42-2372

本格仏蘭西料理「日比谷松本楼」

創業1903年、日比谷公園のほぼ中央に位置する日比谷松本楼。
 緑の森に囲まれた「レストラン ボア・ド・ブローニュ」では、本格仏蘭西料理をご提供頂けます。



お食事のほかに、ご宴会、ご集会、
 ご結納・ご婚礼・ご披露宴、会議、
 出張お料理などにご利用下さい。

<本店>

3F: レストラン ボア・ド・ブローニュ

2F: 大小ご宴会場・ご披露宴会場

1F: グリム、ガーデンテラス

日比谷
松本楼
 SINCE 1903

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-2
 Tel: 03-3503-1451 Fax: 03-3503-1460
<http://www.matsumotoro.co.jp>

- ・東京ビッグサイト店
- ・東大工学部2号館店
- ・学習院大学店・目白倶楽部
- ・東京女子医大店・グリーンテラス
- ・杏林大学病院店・ガーデンテラス
- ・相鉄ジョイナス店
- ・大宮ルミネ店
- ・立教大学セントポルズ会館店

壱岐の豊かな自然に育った
「ゆず」に真心こめて

農事組合法人
壱岐ゆず生産組合
代表理事 長嶋邦昭

〒811-5731 長崎県壱岐市芦辺町国分当田触351
電話 0920-45-3120 FAX 0920-45-2796

医療法人社団 生寿会

てらだファミリークリニック

理事長 寺田 寛

〒321-0132 栃木県宇都宮市雀の宮 5-5-1
TEL/FAX ; 028-654-2188
<http://terada-family-clinic.jp/>
info@terada-family-clinic.jp

消防設備 (点検・修理・工事・機器販売)

0 火災報知設備 0 消火器 0 避難器具
0 誘導灯 0 消火設備 0 住宅用火災報知器

昇盈エンジニアリング株式会社

代表取締役 畑津 邦裕

〒135-0015 東京都江東区千石1-13-10
電話03-3647-5911

カラオケボックス 銀座ミズタマリ

各種パーティー受けたまわります。

お一人様4500円 2時間飲み放題お食事7品付
(18時より24時まで)

その他のコースもごございます!

〒104-0061
中央区銀座8-6-21
ウオータータワービルB 1
電話03-3571-6871

長崎県アンテナショップ

日本橋長崎館

東京都中央区日本橋2-1-3

TEL 03-6262-5352

営業時間 10:00~20:00(年中無休)



長崎よかもんショップ・四谷

東京都新宿区四谷1-10-2

TEL 03-5315-4010

営業日 月曜日~土曜日(祝日、年末年始除く)

営業時間 11:30~19:00

長崎県東京事務所

島のかいさんぶつ屋

有限 本尾海産
会社

海産物製造卸元
催事グループ 壱岐名産品協会

代表取締役 本尾 博

〒811-5311 長崎県壱岐市芦辺町諸吉本村触430
TEL (0920) 45-2838 FAX (0920) 45-1998

いつまでも心に残る素敵な思い出を より深く!!

壱岐交通株式会社

定期観光バス・貸切バス・路線バス

TEL 0920-47-1161

FAX 0920-47-5590

<http://iki-kotsu.com/bus>

✉ ikikotsu.kashikiri@gmail.com

壱岐で唯一の郷土料理屋

うにめし食堂

はらほげ



魚介類仲介・卸業

有限会社 はらほげ

代表取締役 三浦和幸



〒811-5311

長崎県壱岐市芦辺町諸吉本村触1307

TEL 0920-45-2153 (代表)

FAX 0920-45-0123 (時間外)

URL <http://www.harahoge.com>

E-mail harahoge@hyper.ocn.ne.jp

長崎県壱岐の島、癒しとくつろぎの宿

かねや別館



長崎県壱岐市芦辺町諸吉大石 472-12
 TEL 0920-45-0350 FAX 0920-45-3551
 ホームページ <http://www.iki-kaneya.com>



オランダフーズ株式会社

袋氷製造販売・冷食冷菓業務用卸販売

大好評！壱岐産ゆず使用 ゆず袋氷
昔馴染みの“袋入りかき氷”

(本社) 長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触1551番地
 TEL 0920-47-0239 FAX 0920-47-4648
 代表取締役 平川 進



壱岐カントリー倶楽部



代表取締役 森山 興邦

理事長 山内 賢明

811-5533

長崎県壱岐市勝本町新城西触1645

TEL0920-42-1028 FAX0920-42-2274

E-mail iki2eybd@hm.iki-vision.jp

HP www.hn.iki-vision.jp/~ikicountryclub/

お酒は20歳になってから

世界の銘酒「壱岐焼酎」

麦焼酎発祥の地が産んだ世界ブランド



壱岐酒造協同組合

理事長 伊豆 平
 副理事長 山内 昭人

気持ちが落ち着く温もりの故郷
自分の思い出が詰まった郷里
誰もが原点に戻れる島「壱岐」へ



博多から壱岐までジェットフォイルで70分

九州郵船株式会社

(東京事務所) 〒100-0005
千代田区丸の内1-2-1
東京海上日動ビル新館5階
☎ 03-3214-1881
(本社) 〒812-0022
福岡市博多区神屋町1-27
☎ 092-281-0831

発着時刻等の確認はWEBで **九州郵船**

おみやげの店

地元で採れた雲丹を一本一本手詰している、一塩粒雲丹(壱岐産100%)わかめ・ひじき・アオサ・煮干等取り揃えています。地方発送も受けます。

(有) 吉田商店

〒811-5135
長崎県壱岐市郷ノ浦町郷ノ浦174番地
TEL: 0920-47-0020
FAX: 0920-47-0030

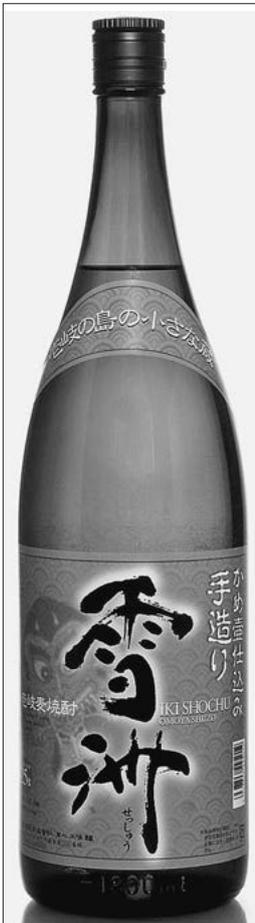


重家酒造株式会社

TEL 0920-44-5002
FAX 0920-44-8401
〒811-5214
壱岐市石田町印通寺浦200番地
ホームページ
<http://www.omoyashuzo.com/>

壱岐の島の小さな蔵、重家酒造

(名)かめで仕込む伝統的な製法を守り続けています。銘柄は雪洲・ちんぐ・村主・筒城浜・確蔵があり、それぞれ特徴のある味に仕上げています。



愛され続けて
50周年



壱岐市農業協同組合

代表理事組合長 川崎裕司

〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触560
電話 0920-47-1331
FAX 0920-47-1283
HP <http://jaiki.sakura.ne.jp>

東京壱岐雪州会の益々の御発展を
祈念いたします。

本 格 焼 酎



株式会社猿川伊豆酒造

〒811-5326 長崎県壱岐市芦辺町深江本村触1402-1
TEL 0920-45-0200 FAX 0920-45-1725
<http://www.saruko.com/> webmaster@saruko.com



透き通る壱岐の海へGO! オーシャンビュー客室は早めのご予約を

壱岐の大自然を体験メニューで満喫できる宿
無人島までシーカヤック&シュノーケリングや釣り筏での魚釣りは
毎年リピーターも多い。
コテージやキャンプ場もあるので、グループやファミリーに
大人気の施設です。

- | | | | | |
|---------------|----|---------|----|--------|
| ①宿泊料(1人1泊2食) | 大人 | 7,200円 | 小人 | 4,700円 |
| ②コテージ1棟(定員6名) | 1泊 | 15,400円 | | |
| ③シーカヤック | 大人 | 3,100円 | 小人 | 2,500円 |

壱岐出合いの村

長崎県壱岐市郷ノ浦町新田触492番地
TEL 0920(46)0789 FAX 0920(46)0141

【1F】特産品店

【2F】レストラン

島みやげ勢揃い 壱岐がいっぱい!

5月から
うに漁
解禁

「お土産・お食事・産直品」壱岐最大級の多目的施設。
壱岐特産「ウニ」を中心に島の「野菜」「魚」「民芸品」など壱岐の特産品が勢揃い！レストランでは、一番人気の「生うに丼」「うにめし」「壱岐牛」など明るい店内でお召し上がりいただけます。旅の一休みに、お土産選びにどうぞ。 ※各港、宿までの無料送迎いたします。(要予約)

海産物製造・卸・直売・レストラン・観光 あまごころ本舗株式会社 代表取締役会長 村田妃富美 〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触597番地 Tel.0920-47-4580/Fax.0920-47-3933

株式会社
代表取締役
長田浩義

株式会社 壱岐の華
長崎県壱岐市芦辺町諸吉二亦触1664-1 Tel (0920) 45-0041

本格
むぎ
焼酎

株式会社 長峰マネジメントオフィス

東京都知事(2)92648
代表取締役 長峰 隆徳

- 不動産の売買・賃貸の仲介
- 有効活用のコンサルティング
- アパート建築のコンサルティング
- 住宅・アパートの建売事業
- リフォーム企画、設計、施工

〒153-0051 東京都目黒区上目黒1-16-6 ナチュラルスクエアビル601
TEL :03-6451-0261 FAX :03-6451-0262
携帯 :090-3200-3533 E-mail : marucho@poem.ocn.ne.jp

代表取締役 横山 登

株式会社 三城洋行



手洗洗車
スプラッシュ自由ヶ丘

世田谷区尾山台 3-29



飲料自販機のご用命は西武商事へ !!

西武商事株式会社

代表取締役社長 清水 幸彦

埼玉県狭山市大字北入曾1169番地 1
Tel. 042-957-2900 Fax. 42-957-9933
<http://www.tig-jp.co.jp>

関東初山会

初山出身者の方、親睦会へのご参加を心よりお待ちしております

会長 長 嶋 文 満
他 役 員 一 同

事務局 〒261-0003
千葉県美浜区高浜4-10-10-204
TEL 043-278-6246

壱岐とともに62年

東京渡良会

会 長 山本 紘子

〒270-1142 千葉県我孫子市泉38-1-101

幹事長 高田英志
TEL & FAX : 04-7139-3862

公正で正確な報道
壱岐の島の情報

壱岐新報

ご購読の申し込み先

〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町片原触 247-7
(株) 壱岐新報社
TEL・FAX 0920-47-3196
ホームページ <http://ikishinpou.com>
E-mail ikishinpou@oboe.ocn.ne.jp

壱岐島を元気にするメディア!



壱岐新聞社

代表 山内 武志

◎壱岐新聞のご購読・お問い合わせは…
☎0920-48-1860
〒811-5132
長崎県壱岐市郷ノ浦町東触 942-1
FAX 0920-48-1265
<http://ikishinbun.jp/>
E-mail : info@ikishinbun.jp



麦焼酎発祥の地『壱岐』 本格焼酎

モンドセレクション 15年連続受賞蔵



松永安左エ門翁
720ml (43度)



壱岐スーパーゴールド
720ml (22度)



壱岐グリーン
720ml (20度)



むぎ焼酎壱岐
1.8L (25度)

むぎ焼酎 壱岐 玄海酒造株式会社

取締役会長 山内 賢明 取締役社長 山内 昭人 取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触550-1

TEL.0920-47-0160 FAX.0920-47-0211

www.mugishochu-iki.com

◎お酒は20歳になってから。 ◎お酒は適量を。 ◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう。

壱岐 麦焼酎

かめはだか 山の守

有限会社 山の守酒造場

取締役会長 山内 賢明 取締役社長 山内 昭人
取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触 85
TEL.0920-47-0301 FAX.0920-47-0384

本
格
焼
酎



25度
1800ml
山の守

◎お酒は20歳になってから。

住宅リフォーム専門
各種リフォーム設計・施工

住宅安全整備株式会社

代表取締役 宮坂 忠孝

〒253-0084

神奈川県茅ヶ崎市円蔵2078

電話・FAX 0467-84-8255

総合ビルメンテナンス業
特殊セラミックの断熱塗料剤「ガイナ」

〒144-0031

東京都大田区東蒲田二丁目6番16号

株式会社クラカタ商事

代表取締役 高見 仁也

URL : <http://www.kurakata.co.jp>

あいわ特許業務法人

所長
弁理士

白石光男

(郷ノ浦町物部出身)

〒104-0045 東京都中央区築地1丁目12番22号
コンワビル4階

TEL. 03(3524)3911

FAX. 03(3524)3912

E-mail: aiwa@aiwa-patent.jp

URL <http://www.aiwa-patent.jp>

株式会社 アサヒ企画
代表取締役 立石義昭



〒352-0001 埼玉県新座市東北2-40-6 ラ・ヴィータ 志木
TEL 048-423-3722 FAX 048-423-3723

URL <http://www.asahi-kikaku.jp/> E-Mail: tateishi@asahi-kikaku.jp

- ☆ 半導体 (LSI) の設計・開発、製造及び販売
- ☆ 自動車向け組込みソフトウェアの設計開発
- ☆ システム開発事業及び開発支援事業

当社は、お客様と一体となり
設計開発支援の提供を行っています。

周囲を海で囲まれた美しい島、長崎県壱岐。人々の生活や自然に昔ながらの風情を残しています。「壱岐の塩」は壱岐のきらめく海水をくみあげ、平釜でじっくり煮詰めた手作り塩です。

きらめく海から生まれたこだわりの塩

壱岐の塩・天然にがり

壱岐の塩



株式会社 なかはら



NAKAHARA

長崎県壱岐市芦辺町箱崎中山触828-1

TEL 0920-45-4888 FAX 0920-45-4560

フリーダイヤル 0120-611-401

江田歯科医院

院長 江田 和 夫

〒811-5214

長崎県壱岐市石田町印通寺浦327-2

電話 0920-44-6946

江田デンタルクリニック

葛飾区 京成立石駅前

03-5875-7234

院長 江田 康嗣



天然温泉掛け流しの宿。壱岐で唯一、展望温泉の大浴場。湯気と窓の向こうには壱岐・湯の本島の絶景が広がります。

国民宿舎壱岐島荘

壱岐市勝本町立石西触 101

TEL0920-43-0124

<http://ikijimaso.kankai.net/>



壱岐の島 麦焼酎造り株式会社

長崎県壱岐市芦辺町湯岳本村触 520

TEL0920-45-2111 <http://www.ikinokura.co.jp>

お酒は 20 歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。

〈東京沓岐雪州会〉の来歴

来年は創立100周年記念

東京沓岐雪州会は長崎県沓岐市出身者の関東地区における親睦団体です。1917年の創立以来今年で99周年の歴史を刻んでいます。来年の2017年には記念すべき100周年を迎えます。

最初は雪州会としてスタート。この名称が長く続きましたが、福岡、関西、中部（現東海）沓岐人会でも一時期「〇〇雪州会」とし、本家の雪州会でも「東京」を冠して「東京雪州会」として長期間親しまれて来ましたが、ただ東京以外は名称から「雪州会」を外して「〇〇沓岐の会」に変更しています。

雪州会の対外活動も年々盛んになり「東京雪州会」では沓岐出身者の団体であることが外部に分かりづらい。そこで2012年の創立95周年を機に「東京沓岐雪州会」に変更。「沓岐」を名称に入れて積極的にPRすることにしました。同時に創立時から続く伝統ある「雪州会」の名称も残したわけです。

玄界灘に位置する沓岐の島は古事記の時代から「大八州」（おおよしま）の1つに数えられ、日本書紀では「沓岐の州」または「沓岐の島」と表記し、いずれも「ゆきのしま」と読ませているそうです。雪州会の名称の由来は諸説ありますが、多くの古書による読み方に由来していることはほぼ確かなようです。

歴代会長 Ⅱ 初代三富道真、2代松永安左工門（終身）、3代眞鍋儀十、4代白川忠則、5代長岡元、6代松坂直美、7代後藤罔丸、8代立石公博、9代森谷正規、10代山内賢明、11代牧山康敏、12代万谷正（現）の各氏と続く。

〈沓岐に誇りを 未来に夢を〉

◆「雪州会だより」44号をお届けします。

晩秋のふるさと沓岐の田園はいま静けさを取り戻していきましょうか。4月の熊本地震、夏の猛暑に雨・台風と日本列島を襲った自然の猛威に私たちは立ちすくむばかりです。沓岐の街角に子供のはしゃぐ声は聞こえず、行き交う人影もまばら。少し寂しい気がします。

今年も《雪州会だより》44号が皆様のご協力により出来上がりました。沓岐の方からはふるさとナマ情報を届けていただき、懐かしくもあり、勇気をもらいます。会員様からの話には都会で暮らす日常や、雪州会への熱い思いが詰まっています。沓岐を旅した方の思い出の記も、私たちにとって心強い応援メッセージです。

そして多くの企業・団体様からは昨年を大幅に上回る広告のご協賛をいただき感謝の念で一杯です。有り難く御礼申し上げます。

東京沓岐雪州会は来年が創立100周年の記念の節目を迎えます。1世紀の長きにわたり会の歴史と伝統を引き継いでこられた先達の方々のご尽力に思いを致すとき、後に続く私たちは次の2世紀目に向けて決意を新たにしています。皆様のご支援が雪州会の歴史を紡いでいるのです。

（牧山康敏）



今年1月に完成した
栃木新工場

非鉄金属用フラックスのトップメーカー



株式会社 **ファウンテック**

代表取締役 **万谷 正**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル

TEL 03-5218-8291 FAX 03-3214-8091

URL <http://www.fountec.co.jp> E-Mail fountec@foutec.co.jp

営業所：東京 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル

名古屋 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル7F

大阪 大阪市淀川区西中島5-2-5 中島第2ビル408

九州 福岡市博多区博多駅前2-17-15 NPCビル3F

技術部：名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル7F

栃木研究室：栃木県鹿沼市茂呂778-1

工場：奈良 奈良県御所市室493

栃木 栃木県鹿沼市茂呂778-1

海外連絡事務所：中国（上海、青島）、タイ（バンコク）

ベトナム（ハノイ・ホーチミン）

全国のお部屋探しはレオパレス21

レオパレス21では、皆様の期待に応えることのできるお得なお部屋を多数ご用意しています。



選べる2つの借り方 借りやすさ、住みやすさを追求した独自のスタイル

仲介手数料不要で、初期費用をググッと節約!

月払いで入居時の費用を減らす! **月払い契約**

賃貸契約

30日から1日単位で、家具・家電付き!

家具・家電付き!
水・光熱費コミコミ! **マンスリー契約**

短期プラン

